

救急訓練効果確認を実施！



令和8年6月29日から7月1日まで救急隊に対して、救急活動が適正に行われているか、効果確認（審査）を行いました。審査内容は、PA連携※の指令で出場し、バイスタンダーがいる現場に消防隊が先着して、心肺停止状態の傷病者に対する救急活動という想定で行いました。どの隊も日頃の緊迫した救急現場と同じような顔つきで傷病者を救護していました。

※PA連携とは、近くに救急車がない時や救急車が遠くからくる時などに、近くの消防署にいる消防車が先に現場に到着し、救急車が来るまでの間に応急処置をする制度です。



